

新様式の確定申告書の書き方

旧様式の確定申告書(控)を参考に新様式の確定申告書を作成される方のための対照表

新様式と旧様式において記載事項が同じ部分について(A)～(G)及び①～④で対比しています。
給与、雑、配当及び一時所得以外の所得がある方は、「確定申告書(B様式)」をご使用願います。

平成12年分確定申告書(公的年金等のみの入用)～旧様式～

申告書A第一表～新様式～

基礎控除の欄には、38万円を書きます。

記入をお忘れなく!

平成12年分確定申告書(一般用)～旧様式～

「申告納税額」欄は、納税の場合には上段の③に、還付の場合には下段の④に書きます。

還付金の受取場所の口座番号又は記号番号は左詰めで書いてください。

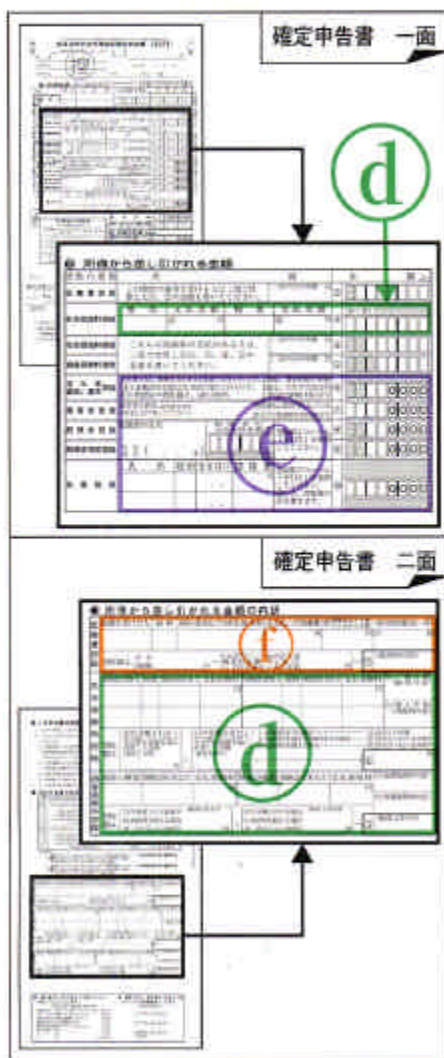
申告書A第一表と一緒に**第二表**も必ず提出してください。

申告書に添付しなければならない書類は、申告書A第二表の裏面にはってください。

(申告書A第二表の新旧対照表は裏面にあります。)

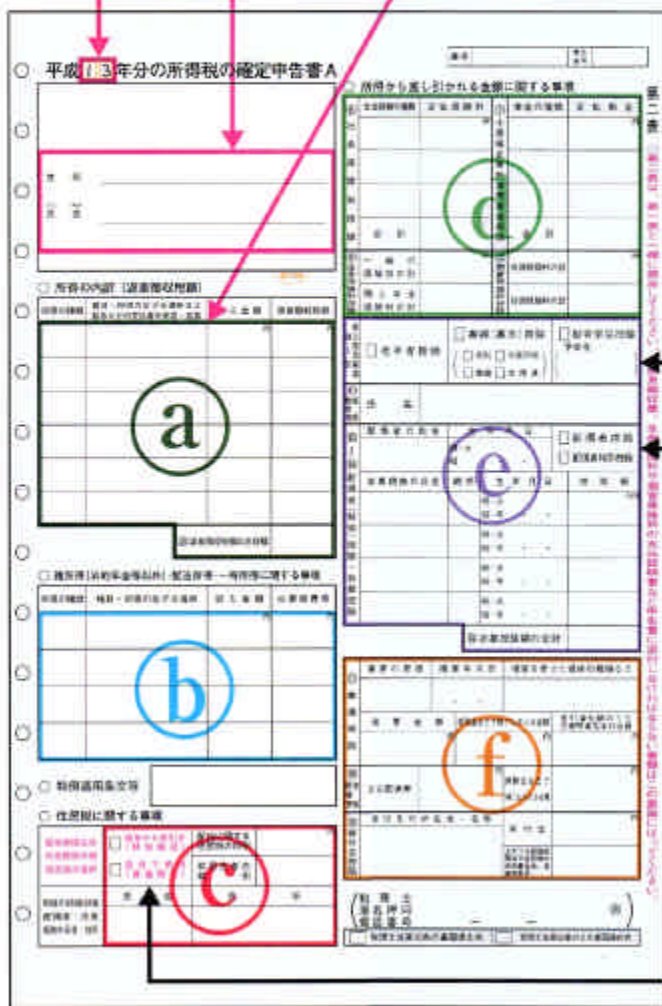
申告書A第二表～新様式～

平成12年分確定申告書(公的年金等のみの人用)～旧様式～

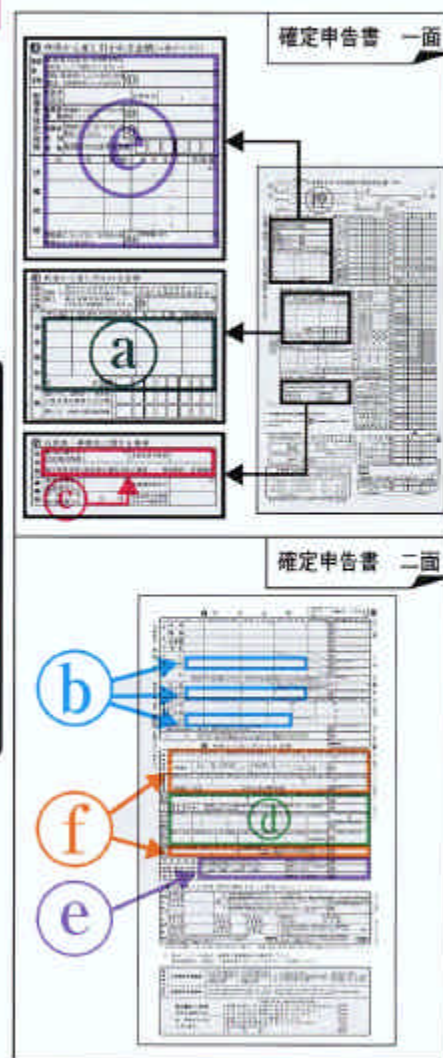


記入をお忘れなく!

源泉徴収票の記載額等を転記します。



平成12年分確定申告書(一般用)～旧様式～



申告書A第二表は必ず第一表と一緒に提出してください。